



「援農」 活動状況

- ・ 援農作業に 『 農家別 援農者のグループ化 / 窓口設置制 』 を導入して 2カ月が経過しました。課題も 確認されました。
 - ・ 定着に努めたく 引きつづき ご協力方 お願いします。
- 9月の援農時間 1406h / 参加者 54人
(8月 1833h 7月 1658h 6月 1500h)

9 月 度 理 事 会 よ り

9月25日(金) 18:00~21:00 浅川市民センター

- ① 「農家別 援農者のグループ化と窓口設置制」の 運用状況について
- ② 「援農規程」の一部見直しについて —エンジン草刈り機 耕耘機の扱い
- ③ 新規加入申請のあった農家について — 一応援者の募集へ
- ④ 新設「コスモスふぁーむ」農園の現況報告—「農園だより」コーナー 参照方
- ⑤ 「JA 農業祭」への 参加について — 参加申込み 等

体験実習から始まる援農

援農体験記

八王子市 小野寺.

今年7月から入会し、会計のお手伝いをしています。
今まで農業に携わることはほとんどなく、中学時代に体験実習でシイタケ栽培をされてる農家さんにお世話になって以来です。
実習後、1年かけて作った野菜がスーパーで100数円で売られているのを見ると、なんとも言えない気分になりました。
これから耕運機などの使い方を学べる講習会があるので、安全に作業するための環境が整っていることはとても嬉しいです。

編集部追記 草刈り機・耕耘機の講習会 事務局だより欄 参照方)



農園 便り

清水 義秋

季節が巡り農作業にはベストなシーズンとなりました。
市民農園では多くの方々がこの時期の定番である 大根 白菜 キャベツ等々・・・これから 1~2カ月後の 収穫に期待を膨らませ 農作業に勤んでいます。

9月に開設した「コスモスふぁーむ」は 桑の木や雑草が生い茂った荒地を中西忠一様や合津様などが中心になって 7月の暑い中で開墾していただきました。現在は3カ月前の荒地の様相が信じられないほどスッキリとした農園に生まれ変わりました。(休憩小屋もほぼ完成)
開設して約2カ月になりますが すでに14区画を 使用していただいています。

当NPO開設の市民農園は これで3カ所となり 総区画数は59区画となりました。

なお 「コスモス ふぁーむ」と 4月に開設した「新富所」には まだ空き区画があります。
来春の全区画利用を目指していますので ご友人・知人に ご紹介頂けますよう ご協力 よろしく お願いします。

「 鎌の柄の とんぼとふまで 休みとし 」 (N H K 昼のいこい)



農 園

作業小屋づくり
山田の五重塔遠望
雨水を 貯水します

援 農

さあ 人参畑の
草取りです
長い畝です



チョッと耳にした情報・アドバイス

(1) 地産地消

「一定地域だけの野菜栽培は天候により収穫量が大きく左右されてしまうが 地元愛をベースにしての販路確保 地域活性化 企業イメージアップには やはり有効」(大手飲料会社)



(2) チンゲン菜

栽培歴史は意外に浅く 明治時代の中ごろからとか。播種して収穫まで 約1カ月と成長が早いのが一つの特徴。「売れ行き量がまだ少ないのが難点」



(3) 桑の葉

蚕は桑の葉だけを食して成長します。「栄養豊富な葉にもかかわらず 他の虫は みむきもしません。蚕だけの桑の葉—なぜなのでしょうか」

事務局からのお知らせ

人材—農家需要と市民意欲のマッチング

(1) ♪ 小さい秋 小さい秋 見つけた・・・♪

一気に秋めいてきました。実りの秋 収穫の秋 食欲の秋 の到来です。援農作業の環境も これからは 寒さ対応が必要となります。援農への参加 おまちしています。

(2) 『農家別 援農者のグループ化/ 窓口制』についての 情報交換会

人手手配の新方式を 8月から導入し運用しています。目的の再確認と運用についての情報交換の場を 設定しました。10月31日(土)18:00~20:00 由井市民センター。

(3) エンジン草刈り機 の 講習会

草刈り機作業の周囲にいる方にとっての注意事項 等も 含めての勉強会です。
10月31日(土)10:00~12:00 小比企 湯殿川防災倉庫集合 会場:新設農園。